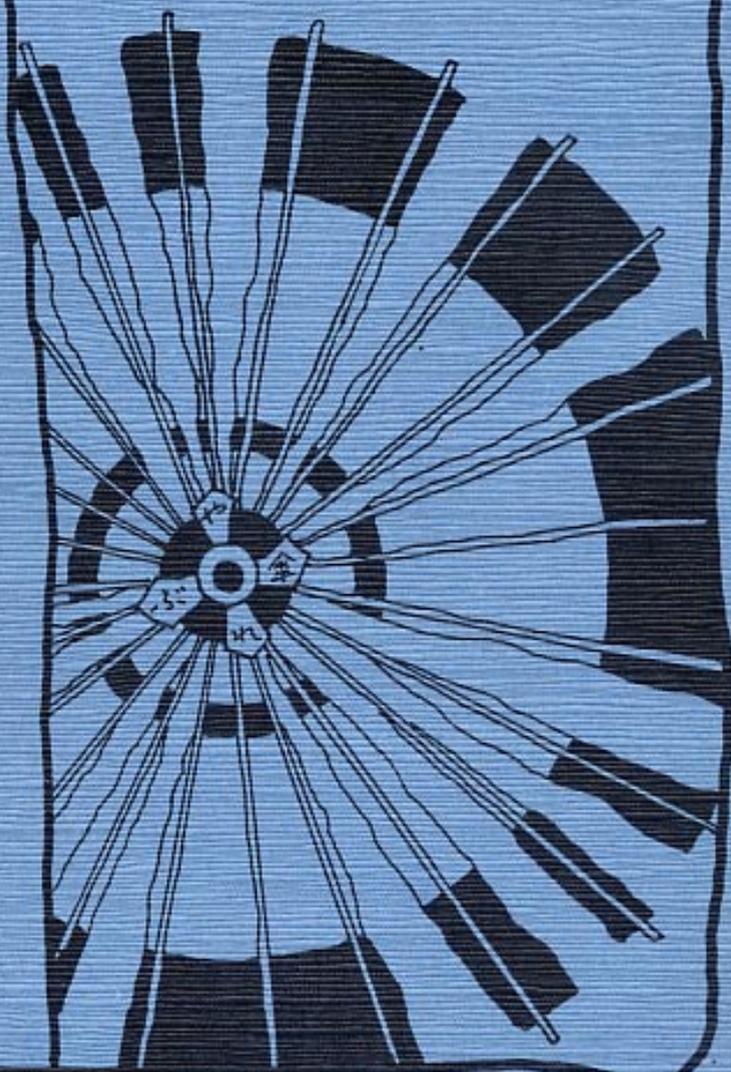


やぶれ傘



四十三号

二〇〇八年八月

短夜の欄間に波と浜千鳥	根橋宏次
街川を覗く親子や夏めきて	きくちきみえ
萍の版図のあをき夕日影	大島英昭
石楠花や賓頭盧に雨降りかかり	丑久保勲
折からの風に煽られ山法師	瀬島酒望
酒を酌む江戸風鈴の音近く	廣瀬雅男
並び立つ木彫りの神馬夕若葉	渡邊孝彦
夏川の水面打ちたる礫かな	白石正躬
隠沼の羽音水音花うばら	安藤久美子
壇ノ浦六月の雨横ざまに	藤井美晴
良寛の歌碑の高さに竹煮草	國保八江
桜鯛歯並するどく皿に乗る	松村光典
呼びこゑの「たけやさおだけ」目借り時	有賀昌子
がんもどきかくも濃く煮て夏の宿	高橋 均
サンダルにペデイキュア光る立夏かな	武石京子

抄 集 句 選 夫 紀 崎 大 傘 ぶ れ や

深呼吸できた喜び未草	近間雄道
短夜の単行本のエピソード	萩原溪人
老鶯の鳴きつぐ山の宿りかな	畑山フミ子
終の家しろさるすべり咲きにけり	平岡かづを
柿若葉貨物列車の伸びちぢみ	広瀬 濟
蓮咲いていづれの花に夫座すや	秋葉貞子
沢水にコップの置かれ鴨足草	天野美登里
初夏のTシャツの背の大首絵	岩藤礼子
あをあをと苔盛りあがる五月かな	奥田温子
梯子より枇杷の実投げて呉れにけり	上林富子
巢立せしばかりかこゑの幼なくて	久世孝雄
暮鳴くや枯木の父の深眠り	忽那みさ子
一隅は鈴蘭の群れ陽をためて	齋藤朋子
忘れぬし方言不意にはじき豆	佐藤静子
ちんどん屋梅雨の晴れ間を流し行く	鈴木昌子

茄子苗

大崎紀夫

大菩薩峠の蝸づとに蝥さされけり
ぎしぎしやぬかるみ道に板敷かれ
雨去りし未央柳に雨のまた
出羽なれば夜の皿ひかるさくらんぼ
昼顔のうへに浮玉積まれけり

六月のひかり家鴨の引く水脈に
川蟹の岩の湿りをよぎりけり
梅雨晴れの一番星をみつけたり
築^{やな}守りの木の葉草の葉すくひゐる
いささかは伸びし茄子苗水をやる
青蔦の古看板をかくしけり
硝子戸に宿のががんぼ海は暮れ

木彫りの神馬

渡邊孝彦

桴^{ぼち}で打つ木魚の音や暮の春
四阿の椅子の背越しの牡丹かな
木の股に花薬零す栃の花
畝ごとに風に応へる麦の秋
並び立つ木彫りの神馬夕若葉
仰向けでもがくかなぶん寺の燈
花あやめ鎌倉石の井を囲ふ
一枚にやまなみ映す植田かな
餌を奪ひ合ふ鯉と亀あさざ咲く
糠雨に足の向く先七変化

磔

白石正躬

春深し土手のベンチにまどろみて
渡船小屋にすわりて春を惜しみけり
大堰を越ゆる水音夏来る
鶯や沢の水音とぎれなく
筒鳥や登山者の鈴遠ざかり
真昼間の風少しあり麦の秋
夜蛙や細きうどんを啜りゐて
六月の雲たれこめる川面かな
袖めぐりボオル投げする薄暑かな
夏川の水面打ちたる磔かな

隠沼

安藤久美子

藤の香を天辺に聞く太鼓橋
椎若葉御百度石に鳴かぬ亀
からからと水子地藏に風車
花うつぎ木洩れ日の坂緩やかに
隠沼の羽音水音花うばら
一服の宇治の抹茶や走り梅雨
近づきて近づくほどに濃紫陽花
青胡桃水屋の龍は水を吐き
黒日傘人形焼を手土産に
夏の日矢鳩の背にある虹のいろ

六月の雨

藤井美晴

五月 闇 牛蛙 鳴く 駅に 着く
植田 広し 臍のごとくに 墓を置き
十薬の花の あはひを せせらげる
螢火の ひとつは 高く 上がりけり
目の中を 来たり 茂りの 影に入る
山に 雨 夏鶯の 啼き やま ず
門司 見え ず 海峡に 立つ 夏の 霧
また 雨の ひどく なり たる 茂り かな
壇ノ 浦 六月の 雨 横ざ まに
ほととぎす 啼きて やまざる 門司を 発つ

竹煮草

國保八江

杣みちの曲りを曲り山ざくら
牛蛙鳴く倒木の辺りとも
ふらここを漕ぎて迎へを待つ子かな
江の島に白子尽くしの昼餉かな
椎の花の匂へる島の昼下り
桑の実を口にふくみてバスを待つ
通行止めの先の葦原行々子
桷の花音する雨となりにけり
旧道は柵で閉ざされ夏薊
良寛の歌碑の高さに竹煮草

桜鯛

松村光典

殿の芽吹きは寺の百日紅
ぼたんえびその甘き身に(ふきのとうを和えた味噌)落の味噌
子燕の四条通に育ちをり
日を返す代田つらなる車窓かな
ぼうたんの添へ木に咲ける重さかな
嵯峨野ゆく若葉の風に吹かれつつ
桜鯛歯並するどく皿に乗る
三枚の胴着干さるる梅雨の晴れ
雨降らず日もまた照らず梅雨の街
稽古終へ空を仰げり初夕立

「たけやさおだけ」

有賀昌子

白藤の揺れあふ下をくぐりけり
始まりは籠の猛り青葉の夜
五月闇能面の口動くかな
風の中舟揺らぎゆく蓴採り
菖蒲湯に浮きし葉先の胸を突く
呼びごゑの「たけやさおだけ」目借り時
きばな藤の苗木ひとつを買ひにけり
牡丹や横座りする弁財天
石段に降る柚の花のかをりかな
水底より亀浮き上がる梅雨晴れ間

◇ 9～10月の句会案内

月	日	時	句会名	会場	連絡先
9月	1日(月)	PM7:00	ぎんなん会	浦和コミセン	大島英昭
	2日(火)	PM6:00	うらら会	浦和コミセン	瀬島孟
	5日(金)	AM10:00	NHK大崎教室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	5日(金)	PM6:00	なごみ会	浦和コミセン	大島英昭
	17日(水)	PM6:00	三斗会	WEP俳句教室	丑久保勲・WEP
	20日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	WEP俳句教室	藤井美晴
	26日(金)	PM3:00	WEP大崎教室	WEP俳句教室	WEP編集室
	27日(土)	AM10:00	楽天会	戸田市中央公民館	廣瀬雅男
	28日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	WEP俳句教室	WEP編集室
10月	3日(金)	AM10:00	NHK大崎教室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	3日(金)	PM6:00	なごみ会	浦和コミセン	大島英昭
	6日(月)	PM7:00	ぎんなん会	浦和コミセン	大島英昭
	7日(火)	PM6:00	うらら会	浦和コミセン	瀬島孟
	15日(水)	PM6:00	三斗会	WEP俳句教室	丑久保勲・WEP
	18日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	WEP俳句教室	藤井美晴
	19日(日)	AM10:00	吟行会(下記注)	鎌倉・瑞泉寺	丑久保勲
	24日(金)	PM3:00	WEP大崎教室	WEP俳句教室	WEP編集室
	25日(土)	AM10:00	楽天会	戸田市中央公民館	廣瀬雅男
	26日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	WEP俳句教室	WEP編集室

(注) 浦和で「ぎんなん会」が発足しました。

10月19日(日)の吟行。集合は10時。JR横須賀線・鎌倉駅東口改札口。

吟行地：瑞泉寺(時間が余れば杉本寺も)。

句会場：鎌倉生涯学習センター(鎌倉駅前・若宮通り)。

◎ 連絡先

瀬島孟	☎ 048-862-2757	WEP編集室	☎ 03-5368-1870
大島英昭	☎ 048-592-5041	NHK文化センター	☎ 048-600-0091
廣瀬雅男	☎ 048-443-7522	浦和コミセン	☎ 048-887-6565
丑久保勲	☎ 048-853-3856	WEP俳句教室	WEP編集室へ
藤井美晴	☎ 0422-55-2733	クラブジャパン	☎ 03-3432-1500